

横浜市立すみれが丘小学校 令和元年度 学力向上アクションプラン

1 中期学校経営方針

(1) 学校教育目標と教育課程全体で育成を目指す資質・能力

学校教育目標	教育課程全体で育成を目指す資質・能力
【すすんで みんなで れいをつくして がんばりつづけて おもいあって かかやきつづけるすみれっ子】	自分づくりに関する力 言語能力

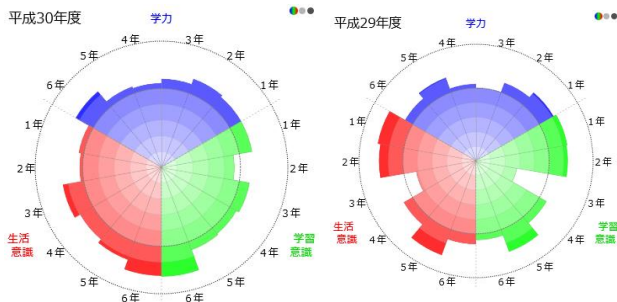
(2) 中期取組目標

中期取組目標
<p>○いろいろな人との豊かなかかわり合いを通して自分や他者のよさを理解し、自分の思いをできる子を育てます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 対話的な学習、体験的な学習などを通して、主体的に友達と学び合い、自分の考えを表現し、深めていけるようにします。 交流活動や体験活動を重視し、互いに認め合う心や自尊感情を高め、自信をもてるようにします。 児童理解に基づいた児童指導を全教職員の共通理解のもとに進め、迅速・正確・丁寧に対応します。 学校運営協議会、サポーター協議会、PTA組織を生かし、児童の豊かな教育活動につなげていきます。

(3) 学力向上に向けた重点取組分野・具体的取組

重点取組分野	具体的取組
生きてはたらく知	<p>①対話的な学習を重視し、主体的に自分の思いを表現し、互いの考えを認め合い、自分の考えを深められるようにする。</p> <p>②課題解決型学習や体験学習、出前授業など好奇心を引き出し、粘り強く取り組めるようにする。</p> <p>③スキルタイムの活用やUDの視点での取組を通して基礎・基本の定着を図る。</p>
担当	研究部

2 横浜市学力・学習状況調査等からの実態把握



(1) 学力の概要と要因の分析

学年により違いもみられるが、学習意識、生活意識ともにほぼ市の平均を上回っていることが伺える。大切なことを聞き取って受け止め、自分の考えをもち、それを相手に分かるように伝える力が定着していないので育てたい。

(2) 教科学習の状況

- 学年によって違いはあるが、ほとんどの教科でも市の平均に比べ正答率が上回っている。
- どの教科もほぼ市の平均を上回っているが、内容によっては定着が不十分と思われるものも各学年に見られるので、今後の学習で補っていく必要がある

(3) 経年変化の状況と要因の分析（学習・生活意識調査も含めて分析）

全体的には多くの教科で全市の平均を上回っている。引き続き、基礎・基本の確実な定着を重視し、指導の充実を図り、学力向上を目指していく。

学習に対する子どもたちの意欲は高く、人とかかわって学習することが好きである。一方で、自信をもって発表したり、意見を交換したりすることが苦手だと感じている児童が少なくない。基礎・基本の定着が不十分であったり、そこから自信をもって活動に取り組めなかったりする場合など、個に寄り添いながら授業改善を目指していきたい。

達成感や認め合う経験の積み重ねが、高学年になるに連れて自己肯定感の高まりにつながっていると考えられる。互いに認め合い、学び合っていく活動を重点的に取り組んでいく。

3 平成31年度 学年・教科等として育成を目指す具体的な資質・能力と具体的取組

	育成を目指す 具体化した資質・能力	具体的取組	
		前期	後期
1年	【言語能力】 伝える内容を明確にする力 相手の思いを受け止めて聞く力 【自分づくりに関する力】 他者を理解する態度 自己を理解する姿勢	○課題意識をもって学習に取り組めるような学習展開となるように、単元構成を工夫する。	○課題意識をもって学習に取り組めるような学習展開となるように、単元構成を工夫する。
		○友達の考えを聞き、理解しようとする態度を養う。 ○目的意識・相手意識をもって主体的に表現できるような場면을学習に位置付ける。	○友達の考えを聞き、認めようとする態度を養う。 ○目的意識・相手意識をもって主体的に表現する場면을学習に位置付ける。
2年	【言語能力】 事実等を正確に理解する力 感情語彙の豊かさ 考えの違いへの気付き 【自分づくりに関する力】 社会生活の中での協調性 他者を理解する力	○課題意識をもって学習に取り組めるような学習展開となるように、単元構成を工夫する。	○課題意識をもって学習に取り組めるような学習展開となるように、単元構成を工夫する。
		○「学び合い」を効果的に行うために、自分の考えを表現していこうとする態度を育てる。 ○目的意識や相手意識をもって、主体的に表現することを意識できるような場면을学習に位置付ける。	○「学び合い」を行うために、友達の考えを聞くことで、友達の表現の良さに気付き認めていこうとする態度を育てる。 ○目的意識や相手意識をもって主体的に「問題解決」に取り組めるような場면을学習に位置付ける。
3年	【言語能力】 事実等を正確に理解する力 感情語彙の豊かさ 考えの違いへの気付き 【自分づくりに関する力】 社会生活の中での協調性 他者を理解する力	○課題意識をもって学習に取り組めるような学習展開となるように、単元構成を工夫する。	○課題意識をもって学習に取り組めるような学習展開となるように、単元構成を工夫する。
		○自分の考えや表現に自信をもち、友達の表現の良さに気付き、見方・考え方を受け入れていこうとする態度を育てる。	○目的意識や相手意識をもって、分かりやすく工夫することを意識できるような場面、相手の考えを受け止めるような場면을学習に位置付ける。
4年	【言語能力】 目的や意図に応じて伝えるべきことを整理する力 伝え合うことで自分の考えを進化させる力 【自分づくりに関する力】 様々な情報を活用選択する力 つながりを考え、合意形成する力	○課題意識をもって学習に取り組めるよう学習展開になるように、単元構成を工夫する。	○課題意識をもって学習に取り組めるよう学習展開になるように、単元構成を工夫する。
		○自分の考えや表現に自信をもつと共に、友達の表現の良さに気付き、味方考え方から学びとっていこうとする態度を育てる。	○目的意識、相手意識をもって分かりやすく表現する場面、相手の考えを受け止めて話し合うような場면을学習に位置づけ、主体的に自分の思いを表現し、互いの館上げを認め合い、自分の考えを深めていけるようにする。
5年	【言語能力】 個々の力に応じて自分の思いを言葉で相手に伝える。 【自分づくりに関する力】 伝え合う中で、相手を理解し協力していく力	○発達段階に応じた適切な表現手段を積極的に活用する場면을設ける。 ○生活単元や朝の会を活用していく。	○言葉で伝え合うよさを感じられるようにする。 ○相手に伝わるよう発音や声の大きさに気をつけて話す。 ○相手の話に関心をもち、自分の思いや考えを相手に伝えたり、相手の思いや考えを受け止めたりする。
個別支援学級	【言語能力】 個々の力に応じて自分の思いを言葉で相手に伝える。 【自分づくりに関する力】 伝え合う中で、相手を理解し協力していく力	○発達段階に応じた適切な表現手段を積極的に活用する場면을設ける。 ○生活単元や朝の会を活用していく。	○言葉で伝え合うよさを感じられるようにする。 ○相手に伝わるよう発音や声の大きさに気をつけて話す。 ○相手の話に関心をもち、自分の思いや考えを相手に伝えたり、相手の思いや考えを受け止めたりする。